

水上村



中嶽 弘継 村長

九州中央山地・市房の山懐に抱かれ、清流球磨川の源を有する本村は、季節の移ろいを肌で感じる事ができる豊かな自然と素朴な人々の営みにより今日まで育まれてまいりました。

現在、スポーツ振興による「合宿の郷づくり」に取り組むとともに、農林産品の生産、加工、販売を一貫したプランのもとに事業展開するため「水上村産業推進機構」を中心として経済のトレンド確立を目指しているところです。今後も「サステナブルな社会」の確立を目指し、人口減少克服と地方創生の更なる推進を図ってまいります。

寄付御礼

- ・贈呈式開催(首長出席、寄付額500万円以上)
- ・感謝状贈呈(寄付額10万円以上) ・地公体広報誌掲載 ・HP掲載 ・視察受入
- ・功労者表彰推薦 ・紺綬褒章推薦
- ・その他

人口	面積
総人口.....2,033人	総面積.....190.96km ²
男.....938人	農用地.....3.59km ² (1.9%)
女.....1,095人	森林.....175.38km ² (91.8%)
世帯数.....786世帯	宅地.....0.81km ² (0.4%)
人口構成比	教育機関
15歳未満.....13.0%	義務教育学校.....1校
15~64歳.....42.6%	高等学校・高専.....—
65歳以上.....44.4%	大学・専門学校他.....—

産業構造
第1次産業.....615(7.5%)
第2次産業.....3,522(42.8%)
第3次産業.....4,100(49.8%)

生産総額:百万円



交通アクセス

■水上村役場まで

- 九州自動車道 人吉ICから.....約30km
- 車利用の場合 福岡市より.....約3時間20分
- 熊本市より.....約2時間20分
- 鹿児島市より.....約2時間20分

※データは令和4年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。

水上村まち・ひと・しごと創生総合戦略

計画の目標

(SDGs)関連するゴール



1 基本目標 水上村に安定した雇用を創出する

本村の人口減少に歯止めをかけるには、特に若い世代の転出を減少させる必要があり、稼げる地場産業としての発展と、新たな雇用の創出をめざします。

2 基本目標 水上村への新しいひとの流れをつくる

魅力ある情報発信により移住定住を促進しつつ、地域を維持・発展させるため、若者の定住促進を図ります。さらに交流人口・関係人口の創出・拡大を図ります。

3 基本目標 水上村に住む若者の結婚・出産・子育ての希望を叶える

若い世代のニーズを実現することで、出生数の増加を図ります。また、安心して結婚・出産・子育てのしやすい社会環境を充実します。

4 基本目標 時代にあった地域をつくり水上村の安全な暮らしを守る

ふるさと寄附金等での参画促進と水上村へ愛着や誇りを醸成する取り組みを進めます。地域コミュニティを維持するため地域課題の解決と活性化に取り組みます。

水上村

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み

1
課題

ジビエ精肉を使った商品の開発・製造

平成30年度に整備したジビエ解体施設にて生産した鹿精肉をクロスカントリー合宿で提供したり、加工品の開発・製造などを行うなど、新たな経済トレンドの確立に重要なコンテンツとなっているところです。

企業様へ

当施設におけるジビエ精肉解体作業員の確保を含め、商品開発や製造につきましても、企業様からのご支援やアドバイスをお願いします。



ジビエのソーセージとソフトジャーキー

2
課題

第三セクター(株)みずかみにおける人材の確保

村の産業の融和と新たな経済のトレンド確立において核となる第三セクターの(株)みずかみでは、慢性的に人員不足が生じており、特に将来を担っていく若い世代、IT分野や営業活動に長けた人材が不足しています。

企業様へ

村の産業・経済の発展のため、人材確保に向けた様々なアイデアをお願いします。



株式会社みずかみ 物産館水の上の市場

3
課題

耕作放棄地問題

中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払制度の活用などにより、耕作放棄地の発生を抑止を図るとともに、担い手への農地利用の集約、集積化及び新規参入の促進、新規作物の導入に取り組んでいるところです。また、農業の企業参入も受け入れております。

企業様へ

農地の有効的な活用について、企業様からのご支援やアイデアをお願いします。



新規作物として導入を進めている果樹用桑



ジビエカレー



桜のレアチーズゼリー



水上産のいちご



鹿肉ふりかけ



市房ダム湖の大噴水



水上産のメロン

重点
プロジェクト

新たな人の流れをつくる、
水上スカイヴィレッジ整備
プロジェクト

- 総事業費 850,000千円 寄附目標額 —
- 数値目標
- 水上スカイヴィレッジの利用者数 …… 15,000人/年
 - 水上スカイヴィレッジの宿泊者数 …… 5,000泊/年

〈SDGs〉関連するゴール



背景
・
現状の
課題

「公認奥球磨ロードレース大会」の舞台となる水上村。その澄んだ空気に感動し、「こんな環境でトレーニングできれば最高だ」と口を揃えたアスリートたちの要望に応え、九州学院高等学校陸上競技部監督の禿雄進氏とバルセロナ五輪男子マラソン銀メダリストでトヨタ自動車九州陸上部を率いる森下広一氏の監修のもと、「水上スカイヴィレッジ」がオープンしました。

- 現存の300mトラックに対し、400mトラックの需要が高い。
- 陸上合宿閑散期(9月~12月)の需要獲得が必要である。
- スポーツ合宿数増加に対し、宿泊施設の受け入れに限界がある。



クロスカントリー施設水上スカイヴィレッジ

事業の
目的
・
内容

当施設の利用やそれに伴う「水上村」の認知拡大により、関係人口の創出・増加を図ることで、農業や観光業をはじめとした他の産業にも新たな経済効果を生み出し、水上村経済全体の活性化につなげることで、村民全体の所得向上や雇用の創出を目指します。

令和4年3月に生涯スポーツ施設「水上サクラヴィレッジ」がオープン。アスリートに、より充実したトレーニング環境を提供するため、陸上競技場の新設、ラグビー・サッカー場の人工芝追加、宿泊施設の充実に取り組みます。



生涯スポーツ施設水上サクラヴィレッジ

寄附の
具体的な
メリット

- 広報誌、HPへの掲載により企業様の宣伝等が期待されます。
- ご寄附後の本村と企業様との連携による新規事業の発展や、新しいひとの繋がりによる地域の活性化が期待されます。

寄附申出書の事業名選択時は「水上村への新しいひとの流れをつくる事業」を選択してください。

水上村のいいところ

水上村の春



公園に咲くしゃくなげ



咲き誇る一万本桜



桜ソフトクリーム

水上村の夏



ヤマメの塩焼き



ボリューム満点ダムカレー



川遊び

水上村の秋



紅葉×吊橋×白水滝

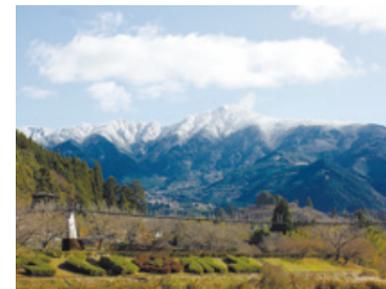


「山の幸館」こだわりの蕎麦



彼岸花の里

水上村の冬



市房山の雪景色



公認奥球磨ロードレース大会



湯山温泉「元湯」